

データ統合ワーキンググループ・シナゾングウェ班 (通称 天寅会)

3月12日勉強会メモ

参加メンバー：石本・梅津 (午前)・真常・トム・西尾 (土壌研 4 回生)・宮寄・山下・吉村

議題：

*午前の部 10:00～

収集した各種データの統合的利用と時空間解析について (山下)

マルチスケール解析における各々の **Research Question**、分析手法、方向性について (トム)

*午後の部 13:00～

来年度の研究計画について

- ・土壌研西尾君の研究計画 (GIS による空間解析も含め)
- ・そのほかのメンバーの研究計画 (日程も含め)
- ・データ統合の今後
- ・その他

.....

10:00～12:00

収集した各種データの統合的利用と時空間解析について (山下)：資料 PDF

・航空写真 (村レベル)・衛星画像 (村・村間のコミュニティーレベル) および DEM (標高データ) の利用について。

・航空写真を用いての地形図・土地利用図、サイト A から C までシームレスにつなぐ

・サイト C の航空写真は大半が抜けているため、ALOS/PRISM を新たに 2 シーン購入し、ステレオ解析によって DEM を作成することに (2010 年度早々に)。

・地形条件をキーとして、航空写真より作成した DEM (5m) と ASTER GDEM (30m) の活用によって、世帯レベルから地域レベルの生業活動把握へのスケールアップはできるか? について (トムの話へ)。

13:00～14:30

マルチスケール解析における各々の **Research Question**、分析手法、方向性について (トム)：資料 PDF (Tentora20100312_Tom)

・CSO データを元に旱魃が起こった場合の対応について分析 (世帯内対応・世帯外対応の分布など) (2009 年度報告書)。